【1】子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち

項目	担当部局	1/4四半期(4月から6月)	2/4四半期(7月から9月)	3/4四半期(10月から12月)
		【福祉総務課】	【福祉総務課】	【福祉総務課】
1 地域共生社会の実 現に向けた取組	福祉環境部	□地域共生社会の東駅に向けた取組 ・福祉人材確保に係る作業部会の立ち上げに向け、関係機関と協議を実施 ・6/18 第1回福祉人材確保に係る作業部会開催 ・「ますだのひと」 けい記事掲載のためのインタビュー実施(1名) □成年後見制度について ・計2 回受任調を協産と開催 2名の調整を実施 ・益鹿園域の中核機関と意見交換会実施 取組や利用支援事業の要綱について共有 □生活支援体制整備事業 ・毎月1回、SC会議(第2層コーディネーター)に参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義、進捗状況等の助言を行った ・第1層協議体へ参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義・進捗状況等の助言を実施 ・頭山県笠岡市(無層的支援体制整備事業:直営)との意見交換会(zoom)を実施 ・両内の機関(居宅介護支援事業所、病院、基幹相談支援センター、地域包括支援センター)と重層的支援体制整備事業に関する意見交換会を実施 ・課題のある子どものいる世帯に関して、SSW・学校教育課と福祉支援に関する協議を実施 「建協のある子どものいる世帯に関して、SSW・学校教育課と福祉支援に関する協議を実施 「建協のある子どものいる世帯への相談支援の推進 ・提記の訴訟を持ち、ひとまる会議派に開催件数:5件 ・ひとまる会議派に開催件数:4回 ・生活に困窮者への支援 ・生活に困窮している世帯への相談支援 相談件数:22件 プラン作成件数:1件 ・就労準備支援事業の支援対象者に対し、社会復帰のための支援を実施	□地域共生社会の実現に向けた取組 ・福祉人材確保に係る作業部会 (7/12 第2回、8/2 第3回) (盗田翔陽高校、明誠高校、晩年ほえみ福祉会、梅寿会、志塾) ・8/10 「ひとが育ち輝くまち益田夏フェス」に福祉プースを設置作業部会で企画・運営 ・1ますだのひと」HPに記事掲載 (1名) □成年後見制度について ・計2回受任期整会議を開催 7名の調整を実施 ・益鹿園域の中核機関と意見交換会実施 ・益鹿園域の中核機関と意見交換会実施 ・強鹿園域の中核機関と意見交換会実施 ・海月1回、SC会議 (第2層コーディネーター) に参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義、進捗状況等の助言を行った ・第1層協議体へ参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義、進捗状況等の助言を実施 □車層向支援体制整備事業実施に向けた取組 ・子どもがいる家庭で福祉的課題を抱える世帯に関して、子ども家庭支援課と協議 □接合的な課題のある世帯への相談支援の推進 ・相談件数:6件 うち、ひとまる会議開始件数:4件 ・ひとまる会議延、開催件数:10回 □生活風窮者への支援 ・生活風窮者への支援 ・生活風窮者への支援 ・生活風窮もている世帯への相談支援 相談件数:35件 ブラン作成件数:2件 ・就労準備支援事業の支援対象者に対し、社会復帰のための支援を実施 □はんぱ(松が丘病院)へ毎月参加	□地域共生社会の東現に向けた取組 ・福祉人材確保に係る作業部会(10/4 第4回、11/5 第5回、12/20 第6回) (益田別陽高校、明誠高校、晩年ほえみ福祉会、梅寿会、志塾) 今後雪舟園も参加 ・3月に35歳以下の職員でトークを行うこととなった □成年程見制度について ・計3回受任期整会議を開催 5名の調整を実施 ・益庶園域の中核機関と意見交換会実施 取組や利用支援事業の要綱について共有 □生活支援体制整備事業 ・毎月1回、SC会議(第2層コーディネーター)に参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義、進捗状況等の助言を行った ・新国福協権へ参加 地域での活動状況の報告を受け、事業の意義・進捗状況等の助言を実施 □重層的支援体制整備事業実施に向けた取組 ・子ともがいる家庭で福祉的課題を抱える世帯に関して、子ども家庭支援課と協議 □複合的な課題のある世帯への相談支援の推進 ・相談件数:4年 うち、ひとまる会議開始件数:2件 ・ひとまる会議延べ開催件数:11回 □生活図商者への支援 ・生活に固商している世帯への相談支援 相談件数:30件 プラン作成件数:3件 ・数労単備支援事業の支援対象者に対し、社会復帰のための支援を実施 □はんば(松が丘病院)へ毎月参加
2 (仮称) 益田市こど も計画の策定	福祉環境部	【子ども福祉課】 □ (仮称) 益田市こども計画の策定にかかるアンケート調査実施 (4/23~5/19) ・対象:未就学保護者、小学生保護者、中学生及び保護者 16歳~39歳 ・配布総数:4,647通 ・回答数:1,646通 ・回答率:35.4%	【子ども福祉課】 □7/12 第 1 回子ども子育て会議開催 □8月 こども・子育で支援関係施設・団体調査の実施 調査施設・団体回答数: 145団体 □「仮称)益田市こども計画」の策定のためのアンケート調査結果報告書≪概要版≫ 9/19 福祉環境委員会で報告	【子ども福祉課】 □10/4第2回子ども子育て会議開催 基本理念、骨子について審議 □11/15第3回子ども子育て会議開催 計画業案について審議 □12/10福祉環境委員会にて、素案内容とパブリックコメントの実施について報告 □12/12~パブリックコメント実施
3 子育で支援施策の 充実	福祉環境部	【子ども福祉課】 □巡回支援指導事業 ・4/23 可修会 参加:41名 ・バネル展示 4/25-5/17 ゆめタウン益田1階保険ひろば前 5/22~6/21 市役所本館 1階多目的スペース □ 放課後児童姓全育成事業 ・放課後児童ウラブの設置 11校・17クラブ □ 小規模多機能・放課後児童支援事業 ・事業実施施設 9施設(益田ひかり・原浜・中須・高津・小野・真砂・匹見・真砂・すみれ) 【保険課】 □児童医療費助成制度の充実 (対象を18歳まで拡大) ・対象者への勧奨通知 4月以降申請書の送付など届出勧奨を実施 ・受給者証の送付 申請済の者に対し6月中旬に送付 ・7月医療機関受診分より助成を実施予定	【子ども福祉課】 □國四支援指導事業 ・施設巡回 17施設 □放課後児童健全育成事業 ・放課後児童と育成事業 ・放課後児童クラブの設置 11校・18クラブ 7/7 めだかクラブ1・2を旧島田家に移設 □小規模多機能・放課後児童支援事業 ・事業実施施設 9施設益田ひかり・原浜・中須・高津・小野・真砂・匹見・真砂・すみれ) 【保険課】 □児童医療費助成制度の充実 (対象を18歳まで拡大) ・7月医療機関受診分より助成を実施	【子とも福祉課】 □ 巡回立援指導事業 ・施設巡回 28施設 □ 放課後児童健全育成事業 ・放課後児童使全育成事業 ・放課後児童クラブの設置 11校・18クラブ ・11/23つくしんほグラブ (豊川) 建物解体工事に伴う豊川小学校への引越作業の実施 □ 小規模多機能・放課後児童支援事業 ・事業実施施設 9施設益田ひかり・原浜・中須・高津・小野・真砂・匹見・真砂・すみれ) 【保険課】 □ 児童医療費助成制度の充実 (対象を18歳まで拡大) ・7月医療機関受診分より助成を実施
4 子育て相談支援体 制の充実	福祉環境部	【子ども家庭センターの設置・運営 妊娠期から出産・子育て期までの切れ目ない伴走型相談支援を行う □妊婦・乳児健康診査事業 ・妊娠周出敗(無入合): 64名 妊娠出産に関わるハイリスク対応ケース: 35名 □訪問指導事業 ・妊娠・出産期の子育で家庭を訪問し、子育てに関する相談や情報提供を実施 □産健康診査事業 ・支援の必要な産婦を速やかに産後ケア事業などの適切な支援につないだ □産後ケア事業 ・助産師によるサポート・母子の心身ケア 延べ利用件数:通所型42件、訪問型22件 □子育て世帯訪問サポート事業 ・訪問支援員による家事、育児支援 延べ利用件数:2件 □児童家庭相談 ・子育て全般に関する相談対応 ケース対応件数:137件	【子ども家庭支援課】 □こども家庭センターの運営 妊娠期から出産・子育で期までの切れ目ない伴走型相談支援の継続 □妊婦・乳児健康診査事業 ・妊娠・出産期の子育て家庭を訪問し、子育でに関する相談や情報提供を実施 □ 庶婦健康診査事業 ・支援の必要な産婦を速やかに産後ケア事業などの適切な支援につないだ □ 産後ケア事業 ・助産師によるサポート・母子の心身ケア	【子ども家庭センターの運営 女振期から出産・子育で期までの切れ目ない伴走型相談支援の継続 □ 左総期から出産・子育で期までの切れ目ない伴走型相談支援の継続 □ 妊婦・乳児健康診査事業 ・ 妊娠に対数(転入者) 妊娠出産に関わるハイリスク対応ケース:26名(累計91名) □ 訪問指導事業 ・ 妊娠・出産期の子育て家庭を訪問し、子育てに関する相談や情報提供を実施 □ 産婦健康診査事業 ・ 支援の必要な産婦を速やかに産後ケア事業などの適切な支援につないだ □ 産後ケア事業 ・ 助産師によるサポート・母子の心身ケア

【1】子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち

項目	担当部局	1/4四半期 (4月から6月)	2/4四半期(7月から9月)	3/4四半期 (10月から12月)
		【保険課】	【保险課】	【保険課】
		□高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	□高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	□高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
		· 5月 3課合同会議の開催	・7月 プロジェクトチーム会議の開催	・10月 プロジェクトチーム会議の開催
		・ハイリスクアプローチ	・ハイリスクアプローチ	・ハイリスクアプローチ
		①低栄養改善	①低栄養改善	①低栄養改善
		4月 対象者の抽出(該当者120名)、 益鹿歯科医師会・益田地区栄養士会と調整会議実施	栄養士による訪問指導(初回:8名、2回目:4名)	栄養士による訪問指導(初回:1名、2回目:9名)
		5月 歯科衛生士による対象者への電話かけ、栄養士による訪問指導(初回:2名)	②健康状態不明者	②健康状態不明者
1		6月 栄養士による訪問指導(初回:4名)	7月 対象者へフレイル度チェック送付(送付対象者102名)	12月 フレイル度チェック未返信者訪問:26名
		②健康状態不明者	8月 返信あり:42名 結果 フレイル疑:8名、プレフレイル:8名、可能性なし:23名	・ポピュレーションアプローチ
	福祉環境部	6月 対象者の抽出 (該当者140名)	9月 アウトリーチ実施者数:7名、訪問したが不在:2名	①健康教育・相談 介入団体:7団体(72名)
		・ポピュレーションアプローチ	・ポピュレーションアプローチ	〔美都圏域〕もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー 3回開催(3団体、参加者20名)
		①健康教育・相談	①健康教育・相談 介入団体:5団体(60名)	②フレイル状態の把握 実施団体 17団体 (187名)
		4月 しまねリハビリテーションネットワーク代表者との調整会議実施	〔美都圏域〕もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー 3回開催(3団体、参加者27名)	
		6月 スタッフ会実施	②フレイル状態の把握 実施団体 19団体 (196名)	【高齢者福祉課】
		〔美都圏域〕もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー 5・6月 2回 (2団体、参加者 21名)		□総合相談事業
5 高齢者の福祉施策		②フレイル状態の把握	【高齢者福祉課】	・地域包括支援センター新規相談受付件数 10~12月:218件
の充実		4~6月 14団体(148名)	□総合相談事業	□補聴器購入費助成事業
の元夫			・地域包括支援センター新規相談受付件数 7~9月:247件	・円滑なコミュニケーションを維持することで認知機能低下を予防 10~12月の申請件数:23件
		【高齢者福祉課】	□補聴器購入費助成事業	□シルバーふれあいサロン事業
		□総合相談事業	・円滑なコミュニケーションを維持することで認知機能低下を予防 7~9月の申請件数:20件	・高齢者が安心して介護予防活動や社会参加できるようサロン事業を実施
		・6月末現在 地域包括支援センター新規相談受付件数 232件	□シルバーふれあいサロン事業	10~12月の来所総数 3,111人 うち介護予防活動 51回、707人参加
		□補聴器購入費助成事業	・高齢者が安心して介護予防活動や社会参加できるようサロン事業を実施	□「介護お助け隊」事業
		・円滑なコミュニケーションを維持することで認知機能低下を予防 6月末現在申請件数:23件	7~9月の来所総数 3,001人 うち介護予防活動 53回、738人参加	・12月末現在 介護お助け隊登録:10名、利用事業所:14事業所、マッチング:4件
		ロシルバーふれあいサロン事業	□介護の入門的研修	
		・高齢者が安心して介護予防活動や社会参加できるようサロン事業を実施	・(公財)介護労働安定センター島根支部に委託 8/22~24実施 参加者:4名	
		6月末現在 来所のべ人数 2,817人 うち介護予防活動 50回、のべ680人参加	□「介護お助け隊」事業	
		□介護の入門的研修	・7~9月 介護お助け隊登録:6名、利用事業所:14事業所、マッチング:3件	
		・5/2 「(公財)介護労働安定センター島根支部」と研修実施(8月予定)に向け委託契約締結	□「益田市介護人材ネットワーク会議」	
		□「介護お助け隊」事業	・8/6 介護人材の確保・定着に向けた現状把握及び課題整理のための第1回会議開催	
		・6月末現在 介護お助け隊登録:6名、利用事業所:12事業所、マッチング:2件 □「益田市介護人材ネットワーク会議」		
		・介護人材確保・定着への具体的な取組に向け、現状把握・課題整理のための会議を計画		
		・ 方成人の唯体・足者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
		【障がい者福祉課】	【障がい者福祉課】	【障がい者福祉課】
		□コミュニティ活動施設パリアフリー化補助金(新規)	□コミュニティ活動施設パリアフリー化補助金 (新規)	□コミュニティ活動施設パリアフリー化補助金(新規)
		・広報ますだにて周知	·相談件数:1件(7~9月)	·相談件数:2件(10月~12月)
		· 申請件数: 2件(6月末)	□益田市身体障がい者等福祉タクシー利用助成事業(拡大)	・広報ますだ12月号にて再周知
6 障がい者福祉施策	福祉環境部	□益田市身体障がい者等福祉タクシー利用助成事業(拡大)	・助成対象と助成金額の拡大 7~9月 申請者:40人 支払額:615,090円	□益田市身体障がい者等福祉タクシー利用助成事業(拡大)
の充実	無性果児叩	・広報ますだ、ひとまろビジョンにて周知	(R5年7~9月 申請者: 4人 支払額:238,800円)	・助成対象と助成金額の拡大 10~12月 申請者:25人 支払額:415,680円
		・助成対象と助成金額の拡大 6月末 申請者:230人 支払額:781,740円		(R5年10~12月 申請者:11人 支払額:175,470円)
		(R5年6月末 申請者:136人 支払額:322,830円)		
		Face and the second sec	Fish de la MANA PRO	Fine de 10 M - 10 M
		保康増進課】	【健康増進課】	【健康増進課】
1		□健康づくり市民運動推進事業 @店+++**********************************	回健康づくり市民運動推進事業 (特殊・ナルト・2.3 世界は2000年)	□健康づくり市民運動推進事業 □ 健康・ナル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・サービル・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース
		・健康ますだ市21推進協議会活動	・健康ますだ市21推進協議会活動 7/24 第1回フェスティバル実行委員会 出席12名 9/10 第2回実行委員会 出席10名	・健康ますだ市21推進協議会活動 10/12 健康ますだ市21フェスティバル開催 参加250名 11/29 フェスティバル 反省会 出席14名
		5/14 第1回役員会 出席5名 5/27 全体会 出席31名 6/9 総会 出席61名 ・各部会活動	- 7/24 第1回 / ェスティハル実行委員会 田席12名 9/10 第2回実行委員会 田席10名 ・推進員研修会	10/12 健康ようた巾21/ェステイハル開催 参加250名 11/29 /ェステイハル 反看会 田席14名 ・各部会活動
		5/27 歯科部会、心の健康部会 5/28 運動部会 5/30 食生活部会 活動計画作成	7/30 安田公民館 出席50名、7/31 豊田公民館 出席38名、8/1 保健センター 出席56名	, 中国大河南
		・地区健康づくりの会活動	- 各部会活動	部会議開催:心の健康部会 11/12
		各地区総会の開催 事業計画に沿い事業を実施	BIR DEL DEL DEL DEL DEL	・地区健康づくりの会活動 事業計画に沿い事業を実施
		□益田市スマート・ヘルスケア推進事業	部会議開催:歯科部会 8/5・9/20、心の健康部会 8/27、運動部会 7/9・9/10、食生活部会 8/26・9/25	□益田市スマート・ヘルスケア推進事業
		・4/4 市長面会(岡山大学 神田教授、オムロンヘルケア株式会社3名 他)		・10/4 医師会事業本部へ事業説明
7 健康づくりの取組	福祉環境部	· 4/26 運営WG会議	・地区健康づくりの会活動 事業計画に沿い事業を実施	・10/25 岡山大学福田助教来益:職員研修「社会的要因と健康の関連」出席13名
と自死対策の取組		・周知啓発活動<職域>5/22 保育研究会所長会 6/21 益田青年会議所 (計2ヵ所)	□益田市スマート・ヘルスケア推進事業	· 10/23 運営WG会議
		<地域> 6/9 健康ますだ市21総会、各健康づくりの会役員会等(西益田・吉田等)	・7/24 運営WG会議	・12/14 参加者のつどい2024開催 出席45名
		・益田研究結果情報提供 4/26 健康で快適な家づくりセミナー(しまね自然と環境財団)	・8/19 岡山大学神田教授来益 松本医師らと協議	・周知啓発活動<職域> 11月 商工会議所
		□自死対策	· 9/30 事前協議WEB会議	<地域> 10/12 健康ますだ市21フェスティバル、12月 集団健診
		· 5/13 自死総合対策庁内連絡会議	・周知啓発活動<職域> 8月 商工会議所・商店街連合会へ周知 8/27 市内2事業所	・12月~尿ナトカリ計、活動量計の回収開始
		・5/23 自死総合対策ネットワーク会議	<地域> 広報ますだ7月号 事業紹介記事掲載	□自死対策
		・6/7 ひとまる益田(勉強会)開催	・7月~測定血圧データ通信収集システム変更に係る個別移行手続き開始	・ゲートキーパー養成研修 6回開催(10/30 市職員 21名、放課後児童クラブ:10/21 益田小 6名、
			□自死対策	11/6 安田小 6名、11/21 中西小 4名、12/16 吉田南小 5名)
			・ゲートキーパー養成研修 2回開催(7/29 美都中学校 教職員9名 9/2 福祉公開講座 16名)	・11/8 ひとまる益田(勉強会)開催
			・9/10 自死防止週間街頭キャンペーン(市内 5 か所) 啓発グッズ760個配布	・連携意識アンケート実施(自死総合対策ネットワーク会議構成機関 15機関)

4

【1】子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち

項 目	担当部局	1/4四半期(4月から6月)	2/4四半期(7月から9月)	3/4四半期(10月から12月)
8 地域医療体制の充 実	福祉環境部	【健康増進課】 □医療対策 ・ 赴任医師飲迎事業 ・4/16 益田医師会病院 1名、松ヶ丘病院 1名 ・ 4/22 益田赤十字病院 20名 ・ 休日応急診療事業 受診者(電話件数)4月80名(78件)、5月142名(142件)、6月45名(41件) ・ 5/15「看護の日」街頭啓発活動 72名参加 ・ 訪問看護ステーション支援事業 申請事業者4件、訪問回数:4月37件、5月35件、6月40件 ・ 訪問診療支援事業 申請医療機関 2件 訪問回数:4月8件、5月6件、6月8件 ・ 6/29 地域医療を守り育てる住民活動In浜田 益田市から53名参加	【健康増進課】 □医療対策 ・休日応急診療事業 受診者(電話件数):7月114名(120件)、8月119名(112件)、9月89名(84件) ・訪問看渡ステーション支援事業 申請事業者4件 訪問回数:7月42件、8月39件、9月42件 ・9/13 「放急の日」街頭啓発活動 44名参加 ・訪問診療支援事業 申請医療機関2件 訪問回数:7月13件、8月9件、9月5件 ・市長と石見高看地域推薦入学者との意見交換会 8/29 32名参加	【健康増進課】 □医療対策 ・休日応急診療事業 受診者(電話件数): 10月68名(70件)、11月85名(90件)、12月308名(337件) ・訪問看護ステーション支援事業 申請事業者件 訪問回数: 10月57件、11月55件、12月42件 ・訪問診療支援事業 申請医療機関2件 訪問回数: 10月9件、11月9件、12月9件 ・10/8 徳地診療所視察 ・10/12 健康まずだ市21フェスティバル参加 ・10/17 徳島県三好市議員視察受入 ・10/22 島根大学医学部挟拶 ・10/29 地域医療連携会議 66名参加 ・11/27 鳥取大学医学部挟拶 ・12/14 地域医療を守り育てる住民活動全国シンポジウム2024 (東京) 参加 ・石見高看看護学生と地域の子どもとのふれあい活動 12/11 中西小13名、真砂小3名 12/13 鎌手小11名 12/16 西益田小30名 ・12/16 赴任医部歓迎事業 益田赤十字病院 1名 ・12/18 先輩から後輩へ伝え学ぶ授業 益田中 150名参加
9 ひきこもり支援体 制の充実	福祉環境部	【障がい者福祉課】 □ひきこもり支援推進事業について ・4月 関係機関等との協議 ・6月 7/1委託事業開始で準備 □ひきこもり支援について ・6/28 市町村セミナー参加 ・新規ケース 1件→アウトリーチ支援開始	【障がい者福祉課】 ②ひきこもり支援推進事業について ・7月 7/1 委託事業開始 7/12 協議 (居場所の設置場所、開設日程、運営方法の検討) 7/24 協議 (設置場所、日程、SNSの活用方法等の検討) ・8月 8/12 協議 (名称、リーフレット作成、連絡手段方法等の検討) ・9月 9/13 協議 (居場所の環境調整、内容の周知・企画の検討) 9/25居場所開設 (関係機関への周知) ②ひきこもり支援について ・新規ケース1件→家族支援開始	【隣がい者福祉課】 □ひきこもり支援推進事業「さんぼ」 ・居場所 (毎週水曜 10:00-12:00、13:00-15:00開設) ・相談支援 訪問:2件 来所相談:1件 SNS:公式LINE「さんぼ」設置 電話:専用電話設置 ・12/5 ネットワークづくりに向けての協議 (R7:2月実施予定) □島根県とのひきこもり支援体制についての協議 ・11/8 場との協議 ・11/18 益田陽域の市町、益田保健所、正光会、県との協議 ・12/17 益田園域の市町、益田保健所、県との協議 □ひきこもり支援研修会 ・12/3 ひきこもり支援研修会 (心と体の相談センター主催) に参加 □ひきこもり支援研修会 (心と体の相談センター主催) に参加 □ひきこもり支援研修会 (心と体の相談センター主催) に参加
10 人権・同和問題の 解決、男女共同参画の 推進	福祉環境部	【人権センター】 □人権・同和問題に関する講演会等の実施による教育及び啓発活動の取組 ・5-6月 人権の花活動 12小学校で実施 ・5/22 益田市人権・同和問題解決推進委員会の開催 ・5/27 行政機関等相談担当者ネットワーク会議の開催 ・5/30.31 陽保蝕職員・主管課行政職員等前期研修会に参加 ・6/10 石西地区人権・同和問題研究協議会理事会の開催 ・6/10 石西地区人権・同和問題研究協議会理事会の開催 ・6/20~28 人権教育啓発専門選底に参加 ・6/25 講演会「いろいろな人が働き続けられる職場をめざして」 参加者数:106名 □様々な分野で選もが性別に関わりなく平等に参画でき、その個性と能力が十分に発揮できる環境づくりの推進 ・6/20~30 男女共同参画パネル展示(人権セッター デーマ: DV、デートDV、性暴力、ジェッダ・川柳)	【人権センター】 □人権教育・人権啓発の推進 ・7/9,8/13,9/10 すこやかすこカフェ 参加者:延35名 ・8/7 人権 同和教育研究集会 参加者:326名 ・8/9 石西地区人権同和教育研究集会 参加者:326名 ・8/20 島根県人権教育研究生会に参加 ・8/20 吾周地域人権を考える企業等連絡協議会 企業サプラス人権・同和問題研修会「職場における人権について」参加者:85名 ・9/17 出会いふれあい語り合い講座 「元気ですか~?食べる楽しみいつまでも」参加者:22名 □人権条例の制定 ・7/31 益田市人権・同和問題解決推進委員会 ・人権活動団体に対し意見を聴取 □男女共同参画社会実現に向けた取組 ・7/4,8/6,9/24 男女共同参画市町村ブロック別意見交換会に出席(オンライン) ・8/1~9/30 パネル展示の実施「みんなで目指すSDGs×ジェンダー平等」	【人権センター】 □人権教育・人権啓発の推進 ・人権の花活動 10小学校で実施 ・10/8、11/2、12/17 すこやかすこカフェ 参加者・27名 ・10/16、11/27 行政機関等相談担当者ネットワーク会議を開催 ・10/23、11/5 管理職対象人権研修 「人権を守るために行動を起こそう」 参加者:50名 ・地区同推協委員研修会(10/28 匹見.25名、11/28 美都37名) ・出会いふれあい語り合い講座(10/29 11名、11/19 28名、12/3 24名) ・11/10 拉致問題を考える国民の集いin島根 参加者:226名 ・11/121-22全隣協中国ブロック研修会出席 ・12/9 人権週間街頭アビール活動(人企連加盟企業19社、28名、3カ所) ・12/12 夢ひきよせる人権・同和教育2024講演会 参加者:124名 □人権条例の制定 ・12/16 益田市差別のない人権尊重の社会づくり条例制定 □男女共同参画社会実現に向けた取組 ・10/15 益田劇友女性に対する最対対策関係機関連絡会出席 ・12/3 令和6年度女性活躍推進セミナー受講